

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

2024年8月28日 更新

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2024年9月4日	24a00510000000	トルクメニスタン国心血管疾患診断能力開発プロジェクト	人間開発部保健第二G	コンテナCTの調達は本技術協力プロジェクトの中で行うのでしょうか？ 調達するCTの仕様は、事前調査を行ったコンサルタントが作成済と理解してよいのでしょうか？	医療コンテナ含めた医療機材の調達については、本業務実施契約とは別途、JICAが直接業者と契約締結を行い進める想定です。一方で、業務実施契約の中で機材調達の支援業務を含めることを予定しており、詳細は公示をご確認ください。医療機材の仕様については、ご理解の通りです。	2024年8月28日
2024年9月4日	24a00510000000	トルクメニスタン国心血管疾患診断能力開発プロジェクト	人間開発部保健第二G	「本案件では、運営維持管理にかかる専門性を求める」とありますが、成果2などを見ますと放射線医師や診療放射線技師による技術協力が主体の案件とも受け取れます。画像診断能力の強化も行うが、メインの業務はコンテナCTの運営維持管理とその活用方法指導になるというイメージでしょうか？	案件の概要は、HPで公開済みの事前事業評価表 (https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2024_202208770_1_s.pdf) もご参照いただければと思いますが、整備予定の機材に対しては、運営維持管理方法や、冠動脈造影 CT 検査における画像の撮影方法や読影方法に係る技術指導を行う想定です。	2024年8月28日
2024年9月4日	24a00510000000	トルクメニスタン国心血管疾患診断能力開発プロジェクト	人間開発部保健第二G	心血管疾患（CVD）の場合、CTによる診断がついた後、即座に救急救命治療が行われなければ心血管疾患による死亡率改善にはつながらないと思いますが、本件で対象とするのはあくまでCTコンテナを使ったCVDの診断、早期発見のための巡回診療体制の整備であり、救急救命処置までは含めないという理解でよろしいでしょうか？	案件の概要は、HPで公開済みの事前事業評価表 (https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2024_202208770_1_s.pdf) もご参照いただければと思いますが、本事業は成果1～3の実現を通じて、プロジェクト終了時点においては、CRCCHにおける心血管疾患の画像診断能力の向上、そして終了後5年後においては、心血管疾患の対応能力の強化を目指しております。したがって、本事業の成果が最終的にはCRCCHの心血管疾患における死亡率改善に繋がることを期待していますが、救急救命体制の強化はスコープには含めておりません。	2024年8月28日
2024年9月4日	24a00510000000	トルクメニスタン国心血管疾患診断能力開発プロジェクト	人間開発部保健第二G	合計人月が8.8人月と少な目ですが、渡航回数は何回位を想定されておられますでしょうか？	渡航回数については、公示をご確認ください。	2024年8月28日
2024年8月28日	24a00484000000	全世界2024年度テーマ別評価「パキスタン・ケニアを中心とするジェンダー案件の事業効果に関する調査」（一般競争入札（総合評価落札方式－ランプサム型）	評価部事業評価第二課	ケニア及びパキスタンへの渡航に関して、各国への渡航時期・渡航日数のご想定がございましたらご教示いただけますでしょうか。	パキスタンへの渡航時期に関しては、ラマダン、イードにあたる2025年2月～3月以外での渡航を想定しております。渡航日数に関しては、特段の想定はなく、調査対象案件及び調査の内容に鑑みてご提案頂ければ幸いです。	2024年8月21日
2024年9月18日	24a00553000000	カメルーン国小規模農家のためのキャッサバ・バリューチェーン改善プロジェクト	経済開発部 農業・農村開発第二グループ	本案件において、「業務管理グループおよび若手加点」は想定されておりますでしょうか。	現時点では「業務管理グループ及び若手加点」は想定しておりますが、公示で示しますのでご確認ください。	2024年8月21日
2024年8月28日	24a00484000000	全世界2024年度テーマ別評価「パキスタン・ケニアを中心とするジェンダー案件の事業効果に関する調査」（総合評価落札方式・ランプサム）	評価部事業評価第二課	過去のテーマ別評価案件では、指示書において以下が規定されていることが多い。 利益相反を排除するため、本件業務のTOR (Terms of Reference) を実質的に作成する業務を先に行った者、各種評価・審査業務を行う場合であって当該業務の対象となる業務を行った者、及びその他先に行われた業務等との関連で利益相反が生じると判断される者については、競争への参加を認めません。また、共同企業体の構成員となることや契約の下請負人となることも認めません。 この場合、本テーマ別評価のレビュー対象案件においてジェンダー課題に関する業務の実施や評価に関わった事業者は、応札に参加できなくなるとの理解でよいか。参加できなくなる対象案件の範囲、期間や業務の種類についてご教示いただきたい。	本契約における排除者については、恐縮ですが公示をご確認ください。	2024年8月7日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2024年8月28日	24a00268000000	コートジボワール国保健プログラムアドバイザー業務	人間開発部 保健第一グループ	5月22日の公示の際、「アフリカ地域セネガル国医療保障アドバイザー業務およびコートジボワール国保健プログラムアドバイザー業務」の受注者・構成員は、競争への参加を認めません。とありましたが、今回も同様でしょうか？	今回については、競争参加資格の「利益相反の排除」については「該当なし」とする予定です。 理由は、先月16日に終了した先行案件「アフリカ地域セネガル国医療保障アドバイザー業務およびコートジボワール国保健プログラムアドバイザー業務」の最終報告書である「専門家業務完了報告書（専門家活動報告）」を本案件公示の際の配付資料もしくは公開情報とすることが可能なため、競争参加者の応募にあたり、公平性が担保されるとの判断からです。	2024年8月7日
2024年9月18日	24a00553000000	カメルーン国小規模農家のためのキャッサバ・バリューチェーン改善プロジェクト	経済開発部 農業・農村開発 第二グループ	履行期間（予定）には2024年12月16日～2029年12月21日と記載があり、約5年間の事業となっています。一方、留意事項には「1年後に暫定PDMを見直し、2年目以降の活動を反映させたPDMに修正し、3年間の技術協力活動を実施します。」と記載があり、履行期間（事業期間）は4年間（1年+3年）となるようにも見受けられます。履行期間（事業期間）は、正しくは何年になるのでしょうか。	プロジェクト期間は4年です。技術期間の終了日（予定）は、2029年1月19日に修正します。	2024年8月7日
2024年9月18日	24a00553000000	カメルーン国小規模農家のためのキャッサバ・バリューチェーン改善プロジェクト	経済開発部 農業・農村開発 第二グループ	選定方法が「企画競争」となっています。「通常規模の企画競争（QBS）」と「大規模の企画競争（QBS）」ではプロポーザル提出期限が異なりますが、本案件は通常規模と大規模のどちらの企画競争になりますでしょうか。	本件は、「大規模の企画競争」です。	2024年8月7日
2024年9月18日	24a00376000000	ネパール国道路防災に係る能力強化プロジェクト	社会基盤部運輸交通グループ	公示予定日が8月7日から9月18日に一ヶ月以上後ろ倒しで変更した理由について可能な範囲で教えてくださいませんか。	当方の業務計画の変更によるもので治安等が原因ではありません。	2024年7月31日